

研究課題	小学校外国語教育における Visual Aids の妥当性の検証—検定教科書付属の Picture Dictionaries に焦点を当てて—		
氏名	佐藤 選	所属	人文社会科学系 外国語・外国文化研究講座
		職名	特任講師（I種）
APRIN e-ラーニングプログラムの受講 <input checked="" type="checkbox"/> ←受講済の場合はチェックをすること			
<p><b>【研究成果の概要】</b>（文字の大きさ9ポイント・字数800字～1600字程度）</p> <p>小学校外国語教育では、日本語を介さずに外国語の音・文字・意味を結び付けることが重要とされており、その代表的な手立てとして絵辞書や絵カードの利用が挙げられる。その一方で、絵辞書や絵カードの有効性に関する実証的研究に乏しく、使用方法は担当教員の裁量に委ねられている。この実情に鑑み、本研究では①現行の小学校英語教科書の絵辞書や絵カードの傾向を類型化すること、および②絵辞書や絵カードが音・文字・意味の結び付きに与える影響を探ることを目的とし、調査を実施した。</p> <p>①教科書分析に関しては、令和6年度に改訂された小学校英語教科書（6種）に付属あるいは掲載されている絵辞書（10冊）を分析対象とし、絵辞書で提示される単語・表現やその絵の傾向を量的・質的の両面から類型化を行った。掲載総語数は5,419語、総異なり語数は1,289語で、出版社ごとの掲載異なり語数の平均値は現行の学習指導要領が目標とする600～700語程度と概ね一致する625.0語であった。全体の11.4%にあたる147語が全6種の教科書に共通して掲載されており、特に名詞の共通語彙の割合が高い傾向が認められた。また、小学校英語教育段階で特に定着を目指すべき普遍的な重要語として、253語を抽出した。普遍的な重要語のうち、192語が名詞で、食べ物・飲み物、動物、職業、家族、スポーツ、楽器、施設・場所、文房具・雑貨・家具、教科、国名、月・曜日・季節、数、色などが含まれていた。動詞（31語）はate、enjoyed、saw、wentの4つの過去形が含まれており、教科書で扱われるトピックとの関係性の強さが絵辞書の掲載傾向に影響を与える傾向が認められた。機能語としてはon、in、under、byの前置詞4語のみが抽出された。冠詞・be動詞・代名詞・疑問詞といった機能語を中心とする絵辞書・絵カードに掲載するのが難しい語について、絵辞書・絵カードの使用に加えて、意図的かつ補完的な語彙指導を行う必要があることが示唆された。</p> <p>②アンケート調査に関しては、形容詞に焦点をあて、現行の教科書に掲載されている絵辞書や絵カードの絵から、どのような形容詞が実際には類推されるかに関するアンケート調査を行った。採択率の高い教科書3社の絵辞書で用いられている絵を取り上げ、36種の形容詞を調査対象に設定した。国立大学に在籍する大学生（2校・計209名）を協力者とし、アンケートを実施した。その結果、全体の正答率は41.86%、「分からない」の選択率は19.46%であった。このことから、小学校英語教科書の絵辞書・絵カードで使用されている形容詞を表す絵のうち約半数について、大学生であっても当該単語を想起できない絵である傾向が認められた。単語ごとの分析の結果、ネガティブな身体状態を表す語（hungry、sleepyなど）はどの出版社の絵でも正答率が高く、ポジティブな評価形容詞（great、wonderfulなど）はどの出版社の絵でも正答率が低い傾向が認められた。前者は絵辞書や絵カードの活用が児童の意味理解に効果的である可能性が高く、後者は意味理解に繋がりにくい、または誤った意味推測を誘発する可能性があることが示唆された。また、無標の尺度形容詞（big、hardなど）について、正答率は低くない一方で、絵による正答率の差が大きく、教科書でどのような絵が提示されるかが児童の理解度に影響を及ぼしやすい可能性が示唆された。</p> <p>本研究は小学校英語教育における主要な言語活動の在り方や、その基盤となる教科書作成に対し有益な示唆を与えるものである。特に、絵辞書や絵カードに掲載されている絵による意味の提示がされやすい小学校英語教育の文脈において、絵ではカバーしきれない意味理解について、どのような点で補完がなされるべきかについて、今後の検討に際し本研究結果はその一助となるものである。</p>			
<p><b>【研究成果発表方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和6年度版小学校外国語科検定教科書付属絵辞書の語彙分析」、内野駿介・佐藤選、北海道英語教育学会第25回研究大会自由研究発表（2025年10月20日、於：北海学園大学）</li> <li>・「小学校外国語科検定教科書付属絵辞書のイラストから大学生はどの程度単語を想起できるか—形容詞に焦点を当てて—」、佐藤選・内野駿介、北海道英語教育学会第25回研究大会自由研究発表（2025年10月20日、於：北海学園大学）</li> <li>・「令和6年度版小学校外国語科検定教科書付属絵辞書語彙リストの作成と語彙分析」、内野駿介・佐藤選、関東甲信越英語教育学会誌39号（投稿中）</li> </ul>			

※発表論文名（口頭発表を含む）、氏名、学会誌等名（投稿中・投稿予定・執筆中）を記入すること。

※本経費を用いて、報告書（冊子等）を作成した場合には、本様式とともに1部を提出すること。

なお、提出された報告書は教育実践研究推進本部を通じて附属図書館へ寄贈する。